

【富山市】令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業 実施状況及び効果検証(繰越事業含む)

| No | 交付対象事業の名称 | 担当課 | 事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | 総事業費 (実績額:円) | 国庫補助金 | 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交 付金 | その他 | 実施状況 | 効果検証 |
|----|--------------------------|---------|--|----------|----------|-----------------|-------|---------------------------------|-----|--|--|
| | | | | | | | | | | | |
| 1 | 行政改革推進費 | 行政経営課 | ①コロナ禍における新たな行政課題等を解決すべく策定した第4期行政改革実施計画の進捗管理並びに、本市の外郭団体における、アフターコロナを見据えたあり方検討及び経営改善計画の策定等 ②第4期行政改革実施計画策定に関する記事の広報誌掲載費:241千円、行政改革に関する有識者謝礼及び旅費:166千円、行政改革に関する研修への参加費等:125千円、外郭団体のあり方検討委員会の開催費等:245千円、外郭団体の経営改善計画の策定支援業務委託料:25,000千円 ④富山市 | R3.4 | R4.3 | 25,323,011 | | 25,323,011 | | 富山市外郭団体の第2期経営改善計画策定 19団体 | 外郭団体の経営改善を進めるための具体的な取組項目を定める経営改善計画を策定するにあたり、専門家の意見を交えながら新型コロナウイルス感染症の影響が残る状況においても達成可能な計画とすることができた。 |
| 2 | 職員採用管理システム導入 | 職員課 | ①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、対面での受験申込受付を避けるため、職員採用事務において、管理システムの導入を図る ②職員採用管理システム使用料 年間 495,000円 ③45,000円月×11か月=495,000円 ④富山市 | R3.4 | R4.3 | 495,000 | | 495,000 | | 職員採用試験申込 6月試験324件、9月試験144件 | 電子システムでの申し込みが主となり、郵送や持参申込がなくなり、対人の接触機会が減り、新型コロナウイルス感染拡大を防止する効果があった。 |
| 3 | 選ばれるまちづくり事業費 | 広報課 | ①全国的に知名度が高い「ハローキティ」を活用することにより、本市のシティプロモーションの推進や新型コロナウイルスの感染拡大防止、ワクチン接種の促進を図る。 ②使用料(権利料)、委託料(車両ラッピング) ③権利料5,600千円、委託料1,000千円 ④富山市 | R3.4 | R4.3 | 6,600,000 | | 6,600,000 | | コミュニティバスラッピング 2台 | 市オリジナルハローキティを活用し、バスラッピングなどを行った結果、新型コロナウイルス感染症拡大の中において一定程度の地域活性化や行動啓発につながった。 |
| 4 | 新型コロナウイルス感染拡大防止キャンペーン事業費 | 広報課 | ①新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の普及啓発を目的としたポスター等を作成し、市民への周知を図る。 ②印刷製本費(広報とやまへの折込チラシ、ポスターの印刷)、広告料(シティスケープへの掲出)、委託料(ポスター等デザイン)、消耗品費(出力用紙、テープ等)、郵便料(ポスター等の郵送) ③印刷製本費1,518千円、広告料1,572千円、委託料760千円、消耗品費100千円、郵便料50千円 ④富山市 | R3.4 | R4.3 | 4,456,654 | | 4,456,654 | | ・ポスター制作 542枚 ・チラシ制作 8,000枚 ・チラシ制作・新聞折り込み 122,800枚 ・新聞広告掲載 1回3社(北日本新聞、読売新聞、富山新聞) ・シティスケープ 23面(2週間) など | ポスターや新聞広告など多様なメディアを活用した行動啓発を行った結果、新型コロナウイルス感染拡大防止の一助となった。 |
| 5 | 情報管理事務費 | 情報システム課 | ①コロナ禍において遠隔会議等の会議が増えており、会議録の作成に係る職員の事務を軽減するため、AIを活用し音声データをテキスト化する会議録作成支援システムを導入するもの。 ②③会議録作成支援システムの使用料(月額88,000円×11ヶ月) ④富山市 | R3.5 | R4.3 | 880,000 | | 880,000 | | 会議録作成支援システムの導入 | 新型コロナウイルス感染症の影響で一般化した遠隔会議等における、会議録作成の事務負担を軽減することに寄与した。 |
| 6 | 全庁型地図情報システム整備事業 | 情報システム課 | ①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、対面作業を減らすため、各部署が保有する地図データを一元的にシステム管理し、共有化することで窓口業務の迅速化や行政情報の電子的な手段による提供など、市民サービスの向上と行政事務の効率化・高度化を図る。 ②③富山市基本図データ整備業務委託 20,000千円 ④富山市 | R3.6 | R4.3 | 14,586,000 | | 14,586,000 | | 地図情報システム(全庁型GIS)の地形図の更新 | 地図データを一元管理し共有化することで、新型コロナウイルス感染症拡大につながる対面での作業を減らすことができた。 |
| 7 | 婦中ふれあい館管理運営費 | 婦中ふれあい館 | ①婦中ふれあい館について、日々多くの市民が利用し、新型コロナウイルスの感染拡大が危惧されることから、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うために空調設備を整備するもの。 ②③空調設備改修業務委託料(室外機11台の更新)47,000千円 ④富山市婦中ふれあい館 | R3.6 | R3.11 | 46,200,000 | | 46,200,000 | | 空調設備更新(室外機11台) | 空調設備を更新し、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を徹底することによって、新型コロナウイルス感染拡大防止に一定の効果があった。 |
| 9 | 賦課徴収事務費 | 納税課 | ①新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、住民税申告(確定申告を含む。)会場の密を解消する必要があることから、事前電話予約制の導入、申告会場の集約化を図る。 ②③電話予約に係る労働者派遣委託料等:2,138千円 ④富山市 | R4.1 | R4.3 | 2,087,387 | | 2,087,387 | | ・申告受付 42回開催(4会場) ・受付件数 3,157件 | 申告受付の事前電話予約制を導入することにより、会場の密が解消され、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 10 | 民生事務費(市社会福祉協議会補助金) | 福祉政策課 | ①市社会福祉福祉センターについて、日々多くの市民が利用し、新型コロナの感染拡大が危惧されることから、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うために空調設備を整備するもの。 ②③富山市総合社会福祉センター整備補助金(3,800千円) ④富山市社会福祉協議会 | R3.7 | R4.3 | 3,630,000 | | 3,630,000 | | 富山市総合社会福祉センターにおける空調設備整備に対し補助 | 空調設備の改修を行うことにより、今後新型コロナウイルス感染症等の発生の予防及び蔓延の防止に向け効果的な支援を行うことができた。 |
| 11 | ヘルスケア推進事業費 | 福祉政策課 | ①コロナ禍において希薄となりがちなコミュニティを形成することにより、人と人との「つながり」づくりを行うことで、元氣(生きがい)と病気のバランスを取りながら、自分らしくイキイキと生活できる状態(ウェルビーイング)を実現するため、とやまし元氣プログラムを開催し、元氣な市民を増やす。さらに市内広域でのウェルビーイングの実践に向け、元氣プログラムを企画・運営したいと考えている団体・個人に対する支援事業を行う。 ②③元氣プログラム運営等業務委託料(7,500千円) ④富山市 | R3.4 | R4.3 | 7,500,000 | | 7,500,000 | | ・元氣プログラムの開催件数 46回 ・参加人数 延べ999人 ・プログラム開催補助金申請件数 4件 | 元氣プログラムの実施等によって、コロナ禍における人と人とのつながりの創出に一定の効果があった。 |

| No | 交付対象事業の名称 | 担当課 | 事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | 総事業費 (実績額:円) | 国庫補助金 | 新型コロナウ イルス感染症対応 地方創生臨時交 付金 | その他 | 実施状況 | 効果検証 |
|----|----------------------|--------|--|----------|----------|-----------------|-------|-------------------------------------|-----|----------------------|--|
| | | | | | | | | | | | |
| 12 | 保健福祉センター運営費 | 福祉政策課 | ①西保健福祉センターについて、日々多くの市民が利用し、新型コロナの感染症拡大が危惧されることから、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うために空調設備を整備するもの。 ②③空調改修業務委託料(15,000千円) ④富山市 | R3.4 | R3.10 | 14,850,000 | | 14,850,000 | | 空調設備更新(室外機3台、室内機12台) | 空調設備の整備によって、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うことができるようになり、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があつた。 |
| 13 | 障害者福祉プラザ機器等整備事業 | 障害福祉課 | ①障害者福祉プラザについて、日々多くの市民が利用し、新型コロナの感染症拡大が危惧されることから、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うために空調設備を整備するもの。 ②③室内機 3台・室外機 1台(業務委託:3,200千円) ④富山市 | R3.4 | R3.11 | 3,025,000 | | 3,025,000 | | 空調設備更新(室内機 3台、室外機1台) | 空調設備を整備したことで、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うことができるようになり、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があつた。 |
| 14 | 養護老人ホーム管理運営費 | 長寿福祉課 | ①老人福祉施設(慈光園)について、日々多くの高齢者が利用し、新型コロナの感染症拡大が危惧されることから、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うために慈光園の空調設備を整備するもの。 ②③冷暖房機・冷却水ポンプの取替えにかかる業務委託費33,825千円 ④富山市立慈光園 | R3.4 | R3.11 | 33,080,850 | | 33,080,850 | | 空調設備更新(冷暖房機、冷却水ポンプ) | 老朽化し一部機能を停止していた空調設備を更新することで、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うことができるようになり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に一定の効果があつた。 |
| 15 | 高齢者エアコン購入費等助成事業 | 長寿福祉課 | ①新型コロナの感染リスクを回避するため、熱中症予防や寒さに対応しながら自宅の換気を行うため、自宅にエアコンのない高齢者のみの世帯がエアコンを購入した際の費用を助成する。 ②エアコン購入及び設置にかかる費用の全部又は一部 ③対象者につき上限50千円*100世帯 ④自宅にエアコンが1台もない、または設置されているエアコンが壊れていることにより使用できるエアコンが1台もない市内に居住する65歳以上の高齢者のみの世帯で、市町村民税非課税世帯。 | R3.4 | R4.3 | 3,943,671 | | 3,943,671 | | エアコン購入補助 79件 | 熱中症弱者である高齢者が、暑い夏季期間における自宅生活において、エアコンを利用することにより、コロナ禍における外出自粛等の行動制限があっても、自宅で生活しながら熱中症を予防することができた。また、冬季期間においては、寒さに対応しながら自宅の換気を行い、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを回避することができた。 |
| 16 | ほっこり・にっこり・ふれあい交流促進事業 | 長寿福祉課 | ①新型コロナウイルスの影響を受け、希薄となったコミュニティ再生を行うため、古くから地域に根ざし、身近な交流の場であった公衆浴場に高齢者が地域社会や世代間のふれあいを感じることができる空間を整備することで地域におけるコミュニティ空間としての機能を強化し、介護予防、地域共生社会の形成を図る。 ②空気清浄機や自動センサー手洗器、空調等の設置などコロナ対策を図るための改修費用及び備品購入に係る経費 ③上限2,000千円*10施設相当分 ④富山県公衆浴場業生活衛生同業組合富山・婦負支部に加入する施設 | R3.5 | R4.3 | 19,932,083 | | 19,932,083 | | 補助実績 27施設 | ・補助制度を活用した対象施設における空気清浄機の設置や自動センサー手洗い器への改修等により、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が強化され、コロナ禍においても安心して公衆浴場を利用できる環境が整備された。 ・展示スペースや待合室の整備をすることで、コロナ禍における人と人とのつながりや団らんの創出に一定の効果があつた。 |
| 17 | 公立保育所ICT化推進事業 | こども保育課 | ①新型コロナウイルスの影響を受け、不要な密接・密集をさけるため、保育業務支援システムを導入し、さらには保育以外の事務作業に要する時間を削減し、保育の質の向上を図る。 ②③システム使用料6,626,400円(502,000円×12か月×1.1) ④富山市立保育所16か所 | R3.4 | R4.3 | 6,626,400 | | 6,626,400 | | 保育業務支援システム稼働 16箇所 | 保育業務支援システムの稼働により、登園管理が迅速に行うことが可能となり、保護者や職員が密接・密集する機会を最小限にできたことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があつた。さらには保育以外の事務作業に要する時間を削減することで、保育の質の向上が図られた。 |
| 18 | 富山市保育所給食システム導入事業 | こども保育課 | ①新型コロナウイルスの影響を受け、打ち合わせなどの不要な密接・密集を避けるため、献立作成から発注業務まで一括で行うことで各保育所からもデータ入力可能なシステムを導入し、さらには事務効率の改善を図る。 ②③システム導入委託料6,000,000円 ④富山市 | R3.8 | R4.3 | 5,300,900 | | 5,300,900 | | 保育所給食システム導入 1件 | 各保育所から、献立作成から発注業務まで、保育所給食に係る一連のデータ入力が可能なるシステムを導入することによって、献立の打合せなど、職員や業者が密接・密集する機会を減らすことができ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があつた。 |
| 19 | 母子施設事業費 | こども健康課 | ①母子生活支援施設(和光寮)について、日々多くの子供が利用し、新型コロナの感染症拡大が危惧されることから、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うために和光寮の空調設備を整備するもの。 ②③和光寮冷暖房設備取替業務委託のための費用:594千円 ④富山市立和光寮 | R3.4 | R3.11 | 580,932 | | 580,932 | | 空調設備更新 2台 | 冷暖房機が正常に稼働したことにより、室内の温度を適度に保ったまま、新型コロナウイルス感染症対策のための窓を開けての換気を行うことができるようになり、施設職員・入所者の熱中症や寒さによる体調不良の防止となった。 |
| 20 | 児童養護施設事業費 | こども健康課 | ①富山市立愛育園について、日々多くの子供が利用し、新型コロナの感染症拡大が危惧されることから、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うために愛育園の空調設備を整備するもの。 ②③愛育園冷暖房設備取替業務委託のための費用:20,581千円 ④富山市立愛育園 | R3.4 | R3.11 | 20,128,218 | | 20,128,218 | | 空調設備更新 2台 | 冷暖房機が正常に稼働したことにより、室内の温度を適度に保ったまま、新型コロナウイルス感染症対策のための窓を開けての換気を行うことができるようになり、施設職員・入所児童の熱中症や寒さによる体調不良の防止となった。 |

| No | 交付対象事業の名称 | 担当課 | 事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | 総事業費 (実績額:円) | 国庫補助金 | 新型コロナウイルス 感染症対応 地方創生臨時交 付金 | その他 | 実施状況 | 効果検証 |
|----|-----------------------|--------------------------|---|----------|----------|-----------------|-------|-------------------------------------|--------|---|--|
| | | | | | | | | | | | |
| 21 | 新生児特別定額給付金事業費 | 地域コミュニティ推進課 | ①新型コロナウイルスの影響を受け、家族が一丸となって新型コロナ感染拡大防止の取り組みを行っていることから、国の特別定額給付金の対象とならない新生児に対し、同等(10万円)の給付金を支給するもの。 ②③補助金 100,000円×20人 ④令和3年4月1日出生児の世帯の世帯主 | R3.5 | R3.6 | 600,000 | | 600,000 | | 富山市新生児特別定額給付金の給付6件 | 令和3年4月1日に生まれた子どもの世帯主に対して10万円を給付することによって、新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な負担の軽減に効果的であった。 |
| 22 | 自治組織関係補助金等 | 地域コミュニティ推進課 | ①新しい生活様式に対応した町内の情報発信・共有の方法について、電子回覧板等の機能を持つアプリ導入の実証実験を行うもの。 ②③ 消耗品、通信運搬費等 120千円 補助金 476千円×2組織 ④市内2町内会 | R3.6 | R4.3 | 174,900 | | 174,900 | | 電子回覧板アプリ導入 2団体 | 町内会等における電子回覧板を導入することによって、人との接触機会が減ったため、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 23 | 中山間地移動販売支援試行事業 | 地域コミュニティ推進課・八尾行政サービスセンター | ①中山間地域の住民が、安心して住み続けることができる環境と地域コミュニティの醸成を図るため、新しい生活様式に対応した、食料品や日用品の移動販売を行う事業者に対し、活動経費を補助するもの。 ②③補助金 (八尾地域)3,430千円 (大山地域)3,788千円 ④移動販売事業者 | R3.4 | R4.3 | 6,921,496 | | 6,921,496 | | ・(八尾地域)延べ利用人数 2,655人 ・(大山地域)延べ利用人数 12,307人 | 中山間地で食料品や日用品等の移動販売を行うことで、人の往来を減らし、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 24 | 住民基本台帳ネットワークシステム費 | 市民課 | ①多数の市民が来庁するため、新型コロナウイルスの感染症拡大が危惧されることから、マイナンバーカード交付事務の拡大に伴う窓口を増設し混雑状況の緩和を図る。 ②③窓口増設によるもの 発券機・モニター一式設置委託3,514千円、案内板550千円、LAN配線工事770千円、カウンター改修1,811千円 ④富山市 | R3.4 | R4.3 | 1,909,600 | | 1,909,600 | | ・窓口の増設 5箇所 ・案内表示の設置 17箇所 ・掲示板的設置 1箇所 ・床面誘導矢印の設置 10箇所 | 窓口の増設や案内表示を設置することで、混雑状況の緩和や不要な人流の抑制をすることができ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 25 | 富山市電気自動車充電設備普及事業 | 環境政策課 | ①「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」に掲げられた「ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現」に向け、富山市がゼロカーボンシティを表明したことを踏まえ、グリーンで災害に強い電気自動車を普及していくためには、充電インフラの整備が不可欠であることから、充電設備に対する補助を行うもの。 ②急速充電器設置補助金及び充電器保守委託 ③充電設備補助金1,250千円、委託料770千円、消耗品費44千円 ④法人 | R3.4 | R4.3 | 770,000 | | 752,500 | 17,500 | 急速充電器の保守委託 2基 | 急速充電器を安定的に使用できることで、新型コロナウイルス感染症に対応した「新しい生活様式」の一つとして、グリーンで災害に強い電気自動車の普及が図られた。 |
| 26 | 燃料電池自動車導入補助事業 | 環境政策課 | ①「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」に掲げられた「ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現」に向け、ゼロカーボンシティを表明したことを踏まえ、水素社会の実現のために、2か所の水素ステーションを整備したことから、水素を燃料とする燃料電池自動車(FCEV)の普及を行うもの。 ②補助金 ③(500千円×4台) ④個人、法人 | R4.2 | R4.3 | 2,000,000 | | 2,000,000 | | 燃料電池自動車導入補助 4件 | 新型コロナウイルス感染症に対応した「新しい生活様式」の一つとして、グリーンで災害に強い燃料電池自動車(FCEV)の普及が図られた。 |
| 27 | 塵芥処理維持管理費(感染防止衛生用品購入) | 環境センター管理課 | ①ごみ収集員の収集作業用の感染防止用品を購入するもの。 ②③マスク1,075円×761箱×1.1[50枚/箱](900千円)、消毒液6,500円×14箱×1.1[20kg/箱](100千円) ④富山市 | R3.5 | R4.2 | 453,310 | | 453,310 | | 感染防止用品購入 ・不織布マスク 36,000枚 ・消毒液 10箱 | 感染防止用品の購入によって、ごみ収集員の新型コロナウイルス感染症感染防止に一定の効果があった。 |
| 28 | 求職者資格取得等支援事業 | 商工労政課 | ①新型コロナウイルスの影響を受けて失業した方等に対して資格取得を支援することで、失業者を減らし、雇用の安定を図る。 ②③消耗品費(関係消耗品10,000円)、印刷製本費(リーフレット作成費20円×3,000枚×1.1=66,000円)、通信運搬費(制度周知用郵便料84円×(200件+26枚)=18,984円=19,000円)、補助金(資格取得助成金50,000円×40件=2,000,000円、就職奨励金 30,000円×40件=1,200,000円) ④資格取得助成金:現在求職活動を行っている方で資格取得のため国の教育訓練講座を受講する方、国の教育訓練給付金の対象にならない方 就職奨励金:資格取得助成金又は国の教育訓練給付金を交付されて取得した資格を活かして市内企業に常用雇用された方 | R3.4 | R4.3 | 121,502 | | 121,502 | | ・資格取得助成金 2件 ・就職奨励金 1件 | 資格取得助成金及び就職奨励金を支給することで、新型コロナウイルス感染症の影響により失業した方に対し、再就職に向けて効果的な支援を行うことができた。 |
| 29 | 富山の物産海外展示会出展支援事業 | コンベンション・業 物産課 | ①新型コロナウイルスの影響を受け、売上げが落ち込んでいる本市の物産品をPRし、海外への販路拡大を図るため、海外バイヤーを対象とした展示会の出展に対し補助するもの。 ②③補助金(1,000千円)。(【対象経費】出展費、設営撤去費、旅費、宿泊費、事務費等。) ④富山市物産振興会 | R3.7 | R4.3 | 1,000,000 | | 1,000,000 | | 出展事業者 9社 | 出展に係る経費の補助によって、事業者の新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な負担の軽減に効果的であった。 |
| 30 | 外国人観光客まちあるき環境整備事業 | 観光政策課 | ①観光案内用AIチャットボットについて、日本語及び英語による応答を強化し、新型コロナウイルス感染症の影響下においても観光客の利便性を向上させ、まちなかの周遊観光を促す。 ②③観光案内用AIチャットボットシステム保守管理費(委託料)日本語(3,600千円)、英語(3,600千円) ④富山市 | R3.4 | R4.3 | 6,000,000 | | 6,000,000 | | ・年間アクセス数 4,940件 ・年間メッセージ数 18,215件 | 観光案内用AIチャットボットの運用によって、新型コロナウイルス感染症の影響下においても24時間非接触での対応を可能にし、観光客の利便性の向上に繋がった。 |
| 32 | 観光客誘致宣伝費 | 観光政策課 | ①県と市で構成する「学習支援船運営委員会」に対し、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい経営状況にある「富岩水上ライン」の運航等に係る経費を負担するもの。 ②③負担金(富岩水上ライン運航分)(13,500千円) ④学習支援船運営委員会 | R3.4 | R4.3 | 13,500,000 | | 13,500,000 | | 富岩水上ライン乗船実績 23,785人 (令和3年4月17日～令和3年11月23日) の運航を支援し、事業者への効果的な支援ができた。 | 新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい経営状況にある「富岩水上ライン」の運航を支援し、事業者への効果的な支援ができた。 |

| No | 交付対象事業の名称 | 担当課 | 事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | 総事業費 (実績額:円) | 国庫補助金 | 新型コロナウ イルス感染症対応 地方創生臨時交 付金 | その他 | 実施状況 | 効果検証 |
|----|------------------|-------------|---|----------|----------|-----------------|-------|-------------------------------------|---------|--|--|
| | | | | | | | | | | | |
| 33 | 富山で農林水産業 事業費 | 農政企画 課 | ①新型コロナウイルスの影響を受け、人手不足が深刻でかつ3密を回避し就労が可能な農林水産業への雇用につなげるため、関東甲信越の農林水産関連学部がある大学等の訪問や、首都圏で開催される就農希望者向けイベントに出展するもの。 ②③イベント出展業務委託料(1,000千円)、大学等訪問旅費等(423千円)、市内関連法人へのアンケート発送用通信運搬費(15千円) ④富山市 | R3.6 | R4.2 | 271,980 | | 271,980 | | ・大学等への訪問 2校(新潟県の農林水産関連学部のある大学等) ・市内関連法人へのアンケート発送 ・市HPにて、就農者のマッチングやインターンシップ受入れの情報周知 | 本市HPから市内法人へのインターンシップ受入れがあり、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ農林水産関連産業の活性化や新たな人材確保に一定の効果があった。 |
| 34 | 花き振興対策事業 | 農業水産 課 | ①公共施設等にフラワーアレンジメントの展示を行うことで新型コロナウイルス感染症の影響により、疲弊した市民の心に癒しを与えると同時に、花きの魅力を伝え切花等の消費拡大を図る。 ②③街なか施設花いっぱい事業委託料(1,000千円) ④富山市(フローラル富山実行委員会) | R3.4 | R4.3 | 1,000,000 | | 1,000,000 | | 【農林水産物の物販・体験イベント】 ・市内産農林水産物の物販・体験イベントである「富山市農林水産物ワンデージャックフェスタ」をR3.9.26開催 ・来場者数 約6,200人 | ・富山市農林水産物ワンデージャックフェスタの開催により、新型コロナウイルス感染症の影響により消費の落ち込んだ市内産農林水産物の消費喚起に一定の効果があった。 ・複数会場を周遊する仕組みとしたため、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が落ち込んだ交通事業者に対する支援や、地域の活性化につながった。 ・新型コロナウイルス感染症の影響で消費が落ち込んでいる市内花きの消費拡大を図ることができた。 |
| 35 | 生活交通維持補助 事業 | 交通政策 課 | ①婦中地域の住民の利便性や回遊性の向上を図ることを目的に運行する婦中地域自主運行バスで使用するバス車両を、新型コロナウイルス感染収束後の地域移動を支えるために購入するもの。 ②③ ・需用費(スタッドレスタイヤ) 113千円 ・役務費(保険料、手数料) 118千円 ・備品購入費(車両本体) 6,000千円 ・公課費 13千円 ④婦中コミュニティバス運営委員会 | R3.4 | R4.3 | 4,876,905 | | 4,876,905 | | 更新した車両数 ハイエース1台 | 交通空白地域の生活交通の維持確保を目的に運行するバスについて、老朽化した車両を、新型コロナウイルス感染症対策として空調設備に優れ、抗菌処理された車両に更新することにより、利用者が安心して乗車できる環境を整備することができた。 |
| 36 | 防災拠点機能充実 強化事業 | 防災危機 管理課 | ①災害発生時から、より多くの避難所を開設し、1か所当たりの収容人数を減らすことで避難所での「密」を回避できるよう、必要な備蓄の確保等、防災拠点の機能強化を図るもの。 ②③ 需用費 9,351千円(非常食、水、液体ミルク等) 備品購入費 641千円(ラック、ポータブル蓄電池) 委託料 150千円(避難誘導標識撤去) ④富山市 | R3.6 | R4.3 | 9,689,487 | | 9,689,487 | | 避難所備蓄物資整備等 ・保存ビスコ 5,280食 ・レトルト食品 10,500食 ・パン 1,000食 ・水ペットボトル 3,960個 ・液体ミルク 336本 ・トイレ凝固剤 2,800個 ・避難所運営用品 9箇所 ・ポータブル蓄電池 14台 ・避難誘導標識撤去設置 1箇所 等 | 避難所備蓄物資等の整備により、防災拠点の機能充実が図られ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、避難所の「密」を回避するためにより多くの避難所の開設が可能となった。 |
| 37 | 防災拠点機能充実 強化事業 | 防災危機 管理課 | ①災害が発生した場合の環境整備のため、三密などの新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、災害初期から直ちに使用できるマンホールトイレを整備するもの。 ②③備品購入費((仮設トイレ、 TENT、ポンプ、ホース、倉庫等)2,200,000円×1箇所) ④富山市 | R3.12 | R4.3 | 2,074,028 | | 2,074,028 | | 避難所環境整備 ・マンホールトイレ(洋式-TENT付き) 10組 ・送水ポンプ 1台 ・ホース 50m ・防災倉庫 1基 等 | 避難所の環境整備により、防災拠点の機能充実が図られ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、衛生的なマンホールトイレの使用が可能となった。 |
| 38 | 教育委員会事務費 | 教育総務 課 | ①新型コロナウイルス感染症対策として、可能な限り接触機会を低減させるため、教育委員会内でオンライン会議を開催できる環境を整備するもの。 ②③委託料 1,000千円 ④富山市 | R3.7 | R3.9 | 654,500 | | 654,500 | | オンライン会議用機器購入 ・パソコン 1台 ・マイクスピーカーシステム 1台 ・WEBカメラ 1台 ・大型ディスプレイ 1台 ・ディスプレイスタンド 1台 ・Zoomライセンス 1ライセンス | 新型コロナウイルス感染症の感染リスクを最小限にしながら、教育委員会内の各種会議や研修会等を実施することができた。 |
| 39 | 学校保健事務費 | 学校保健 課 | ①新型コロナウイルスの影響を受け、打合わせなど不要な密接・密集をさけるため、学校保健課、市学校給食会、各学校の3者の情報データを一元管理できるwebシステムに更新・拡充し、さらには3者における作業の効率化を図る。 ②③富山市学校給食管理・運営システム保守業務委託料(209,000円×3か月×1.1) 借上料(332,000円×3か月) ④富山市 | R3.9 | R4.3 | 1,072,841 | | 416,831 | 656,010 | 給食管理システム更新(R4.1~本稼働、り取りを削減することができ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 | 給食管理システムの導入によって、打ち合わせなどの密になる会議や書類のやり取りを削減することができ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |

| No | 交付対象事業の名称 | 担当課 | 事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | 総事業費 (実績額:円) | 国庫補助金 | 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 | その他 | 実施状況 | 効果検証 |
|----|-------------------------------|-------------|---|----------|----------|-----------------|-------|-----------------------------|-----|--|---|
| | | | | | | | | | | | |
| 40 | 学校保健運営事業費 | 学校保健課 | ①コロナ禍において、児童生徒が心身ともに健康な学校生活を送ることができるよう、医師、保健所職員、校長等が課題を持ち寄り、医学的知見に基づき対策を検討し、教職員や保護者にリーフレットなどで発信するもの。 ②③検討会議出席謝礼(9,300円×3人×3回)、リーフレット等作成監修謝礼(9,300円×3人×3回)、個別相談謝礼(9,300円×3人×3回)、講師等お茶(1千円)、開催案内等郵便料(1千円) ④富山市 | R3.4 | R4.3 | 234,672 | | 234,672 | | ・新型コロナウイルス対策検討会議の開催(2回開催) ・保護者向けリーフレットの作成 ・ホームページへの掲載 | 会議では学校における新型コロナウイルス感染症の予防対策等について医学的な知見に基づいて、検討し、その内容を児童生徒、保護者、教員に対してリーフレットの配布やホームページへの掲載等による情報提供を行うことで、適切な感染症対策の実施と、感染症対策を踏まえたコロナ禍前の学校生活を取り戻すための取組につながった。 |
| 41 | 教育機器特別整備充実事業費 | 教育センター | ①新型コロナウイルスの影響を受け、緊急時における家庭でのオンライン学習環境を保証するため、一部の世帯に対し、モバイルルーターの貸し出しを行うもの。 ②③ 【小学校分】モバイルルーター回線使用料(1,600円/月×9月×500台×1.1) 【中学校分】モバイルルーター回線使用料(1,600円/月×9月×273台×1.1) ④家庭にWi-Fi環境のない生活保護費受給世帯または就学援助受給世帯 | R3.4 | R4.3 | 939,400 | | 939,400 | | モバイルルーター貸出件数 83件 | モバイルルーターを貸し出したことにより、新型コロナウイルス感染症で出席停止中の児童生徒が、遠隔授業等により学習を継続することができた。 |
| 42 | 消防施設整備事業 | 消防局総務課 | ①新型コロナウイルス感染症対策として、機能が低下した婦中消防署の空調設備を更新し、換気能力の向上を図るもの。 ②③消防庁舎の空調一部更新業務(10,000千円) ④婦中消防署 | R3.8 | R3.12 | 9,823,000 | | 9,823,000 | | 空調設備更新(室内機20台、室外機3台) | 機能の低下した空調設備の更新により、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うことができるようになり、新型コロナウイルス感染症予防につながった。 |
| 43 | 感染症事業費(感染症予防事業費) | 保健所地域健康課 | ①自家用車を所有していない交通弱者などがPCR検査を受診するために、受診者の搬送をタクシー会社等へ委託するもの。 ②③交通弱者受診搬送業務1回×3万円×20回(600千円) ④自家用車を所有しておらず、家族等の送迎が困難な者 | R3.4 | R4.3 | 889,300 | | 889,300 | | 送迎件数 79件 | 受診支援事業の実施によって、新型コロナウイルス感染症の検査を要する者に対し、早期に対応することができた。 |
| 44 | 地区センター費 | 地域コミュニティ推進課 | ①新型コロナウイルス感染症対策として、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うために空調設備を更新するもの。 ②③委託料 2,500千円 ④朝日地区センター | R3.7 | R3.8 | 1,782,000 | | 1,782,000 | | 空調設備更新 1箇所 | 空調設備を更新することによって、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うことができるようになり、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 45 | 八尾ふらっと館管理運営費 | 地域コミュニティ推進課 | ①新型コロナウイルス感染症対策として、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うために空調設備を更新するもの。 ②③委託料 6,500千円 ④八尾ふらっと館 | R3.7 | R3.8 | 5,940,000 | | 5,940,000 | | 空調設備更新 1箇所 | 空調設備を更新することによって、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うことができるようになり、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 46 | 商店街等活性化推進費(キャッシュレス決済ポイント還元事業) | 商工労政課 | ①新型コロナウイルス感染症における本市経済への影響の長期化を踏まえ、市内の対象店舗においてスマートフォンを利用したキャッシュレス決済を行った消費者に対し、ポイントを付与することで消費の喚起を促すもの。 ②③キャッシュレス決済ポイント還元事業業務委託料:230,000千円(ポイント還元分200,000千円+事務費30,000千円)、広報掲載料:251千円 ④還元率:20% 付与上限:2,000円相当/回、10,000円相当/期間 対象店舗:市内にある実店舗のうち、本市が指定するキャッシュレス決済事業加盟店(飲食店、宿泊施設、タクシー、運転代行業に限定) 期間:R3.10.1~R3.11.30 | R3.8 | R4.2 | 211,845,017 | | 211,845,017 | | ・キャンペーン期間: 令和3年10月1日~11月22日 ・対象店舗:飲食店、宿泊施設、タクシー及び運転代行業者 1,692店舗 ・ポイント還元金額: 1億9,242万円 | ポイント還元により消費を喚起することで、新型コロナウイルス感染症の長期化により経営に大きな打撃を受けた飲食店、宿泊施設、タクシー及び運転代行業を支援するとともに経済の下支えを図ることができた。 |
| 47 | 観光客誘致宣伝費(富山市内宿泊促進事業) | 観光政策課 | ①新型コロナウイルスの影響を受け、厳しい経営状態にある宿泊施設の利用促進を図るため、市民を対象に宿泊金を割引クーポンを数量限定で配布することで、宿泊需要を喚起するもの。 ②③市内宿泊施設(参加施設は公募)で利用できるクーポン(10千円×3,000名=30,000千円)、広告及びWeb製作費(3,290千円)、印刷費、郵送料、事務費、消耗品費等(3,310千円) ④クーポン利用者は、18歳以上の富山市民で応募多数の場合は抽選とする。 対象施設は、市内にある宿泊施設で公募に応じた施設 | R3.6 | R4.2 | 27,639,971 | | 27,639,971 | | ・新聞広告掲載 3社各1回 (北日本新聞、富山新聞、読売新聞) ・特設サイト開設 R3.7/3~R4.1/31 ・応募期間 R3.7/3~7/15 ・利用期間 R3.8/1~12/31 | 「富山に泊まってエンジョイキャンペーン」の実施によって、宿泊者が増加し、新型コロナウイルス感染症の影響で利用が落ち込んだ宿泊施設の利用促進に繋がった。 |
| 48 | 観光客誘致宣伝費(まちなか観光推進事業) | 観光政策課 | ①新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ地域経済の活性化のため、観光関連事業者の振興と観光客誘致を図るもの。 ②③路面電車無料乗車券や富岩水上ラインの割引券、観光施設無料観覧券などが付いた「まちなか観光クーポン」を作成し、市内宿泊者へ配布するもの(10,720千円) ④富山市観光協会 | R3.6 | R3.12 | 5,813,655 | | 5,813,655 | | まちなか観光クーポンの作成・配布 20,000部 | 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少した施設に対し、アフターコロナ等を見据えた需要を見込むための効果的な支援を行うことができた。 |

| No | 交付対象事業の名称 | 担当課 | 事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | 総事業費 (実績額:円) | 国庫補助金 | 新型コロナウ イルス感染症対応 地方創生臨時交 付金 | その他 | 実施状況 | 効果検証 |
|----|---------------------------|------------|--|----------|----------|-----------------|-------|-------------------------------------|------------|--|--|
| | | | | | | | | | | | |
| 49 | 農林水産物プロモーション推進事業費 | 農政企画課 | ①新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、消費が落ち込んでいる市内農林水産物や花きの消費拡大を図るもの ②③農林水産物の物販イベントの開催業務委託(8,000千円) ④富山市 | R3.7 | R4.1 | 8,000,000 | | 8,000,000 | | 【農林水産物の物販・体験イベント】 ・市内産農林水産物の物販・体験イベントである「富山市農林水産物ワンデージャックフェスタ」をR3.9.26開催 ・来場者数 約6,200人 | ・富山市農林水産物ワンデージャックフェスタの開催により、新型コロナウイルス感染症の影響により消費の落ち込んだ市内産農林水産物の消費喚起に一定の効果があった。 ・複数会場を周遊する仕組みとしたため、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が落ち込んだ交通事業者に対する支援や、地域の活性化につながった。 ・新型コロナウイルス感染症の影響で消費が落ち込んでいる市内花きの消費拡大を図ることができた。 |
| 50 | 八尾ゆめの森管理費 | 農林事務所農業振興課 | ①八尾ゆめの森ゆうゆう館において、日々多くの利用者が訪れ、新型コロナの感染症拡大が危惧されることから、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うためにゆうゆう館の空調設備を整備するもの。 ②③休憩室パッケージエアコン2台 1,908千円、ロビー、大広間エアコン10台 4,892千円 ④富山市(八尾ゆめの森ゆうゆう館) | R3.7 | R3.9 | 6,600,000 | | 6,600,000 | | 空調設備設置 12箇所 | 空調設備設置の実施によって熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うことができるようになり、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 51 | 富山港線フィーダーバス運行事業 | 交通政策課 | ①富山港線の利用圏域の拡大と生活交通の維持確保を目的に運行する富山港線フィーダーバスで使用するバス車両について、コロナウイルス感染収束後の地域移動を支えるため、省メンテナンスで環境性能に優れた車両を購入するもの。 ②③ ・役務費(保険料、手数料) 120千円 ・備品購入費12,000千円 ・公課費 36千円 ④富山地方鉄道株式会社 | R3.8 | R3.12 | 21,691,750 | | 11,691,750 | 10,000,000 | 更新した車両数 小型ノンステップバス1台 | 交通空白地域の生活交通の維持確保を目的に運行するバスについて、老朽化した車両を、新型コロナウイルス感染症対策として空調設備に優れ、抗菌処理された車両に更新することにより、利用者が安心して乗車できる環境を整備することができた。 |
| 52 | 庁舎維持管理費 | 管財課 | ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に対する備えとして、アルコール消毒液を一括購入するもの。 ②消耗品費 ③4,400円×6,000個(5ℓ/個)=26,400千円 ④富山市 | R3.5 | R4.3 | 11,678,788 | | 11,678,788 | | 市本庁舎及び関連施設備蓄物資整備 ・消毒液ボトル 5,131本 ・紙ウエス 30箱 | 市本庁舎及び関連施設に感染症防止用品を備蓄、使用することで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 55 | 予防接種費(インフルエンザ予防接種費) | 保健所地域健康課 | ①新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ双方の対応による医療機関の負担軽減を目的に小学生・中学生を対象にインフルエンザ予防接種の助成を実施するもの。 ②③医療機関との予防接種委託料 小学生:23,441名(7月末現在)×2回接種×70%(想定) 中学生:10,771名(7月末現在)×1回接種×70%(想定) =40,358回 予防接種単価:3,000円 40,358回×3,000円=121,074千円 コールセンター運営業務委託(4,000千円) 制度周知等業務委託(1,000千円) ④富山市内の小学生・中学生 | R3.10 | R4.3 | 83,268,150 | | 31,816,150 | 51,452,000 | ・小学生への接種実績 1回目 11,929件 2回目 9,994件 ・中学生への接種実績 4,652件 | 小学生、中学生に対するインフルエンザ予防接種費の助成を実施したことによって、接種が促され、感染拡大の防止ができ、コロナ禍における医療体制の確保に効果があった。 |
| 56 | 児童健全育成事業費(地域児童健全育成事業) | こども支援課 | ①地域児童健全育成事業実施施設について、日々多くの子供が利用し、新型コロナの感染症拡大が危惧されることから、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うために空調設備を整備するもの。また新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、手洗い場の設置を行い手洗いの徹底を図るもの。 ②四方校区健全育成室エアコン更新費用、桜谷校区健全育成室水栓整備費用 ③エアコン更新(1台)1,000千円、水栓整備(1か所)300千円 ④富山市(四方校区健全育成室、桜谷校区健全育成室) | R3.10 | R3.12 | 1,317,800 | | 1,317,800 | | ・空調設備設置 1箇所 ・手洗い場設置 1箇所 | ・空調設備を設置し熱中症予防や寒さに対応しながら換気を徹底することや、手洗い場を設置し手洗いを徹底することによって、地域児童健全育成事業における新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 57 | 子育てに関する新型コロナウイルス感染症対策支援事業 | こども福祉課 | ①新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、コロナ禍の不安の中で新しい家族を迎える保護者の心理的・経済的な負担を軽減し、生まれた新生児の健やかな成長を支援するため、支援金を支給するもの。 ②③ ・需用費(事務消耗品費、封筒印刷費、広報掲載料) 527千円 ・役務費(郵便料) 893千円 ・補助金 50,000円×3,000人=150,000千円 ④令和3年4月2日から令和4年3月31日までに生まれた新生児の父または母 | R3.10 | R4.3 | 133,426,618 | | 133,426,618 | | 給付金支給 2,654人 | 給付金の支給によって、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯の経済的負担を効果的に軽減できた。 |
| 58 | クリーンエネルギー自動車導入事業費 | 環境政策課 | ①「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」に掲げられた「ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現」に向け、ゼロカーボンシティを表明したことを踏まえ、市民への環境意識の啓蒙を図るため、率先行動として、公用車の電動化を積極的に進めるとともに、各地で大規模災害が頻発する中、「動く蓄電池」としてEVを災害時の非常用電源として利活用していくもの。 ②③電気自動車購入費 3,955千円 ④富山市 | R3.10 | R3.12 | 3,242,323 | | 3,242,323 | | 電気自動車 1台 | 電気自動車を導入することで、新型コロナウイルス感染症に対応した「新しい生活様式」の一つとして、脱炭素を推進するとともに、地域の防災機能の強化が図られた。 |

| No | 交付対象事業の名称 | 担当課 | 事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数・単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | 総事業費 (実績額:円) | 実施状況 | | | 効果検証 | |
|----|---|-------|--|----------|----------|-----------------|-------|-----------------------------|-----|--|---|
| | | | | | | | 国庫補助金 | 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 | その他 | | |
| 59 | 商工一般管理事務費 (飲食店及び飲食業 関連事業者支援事業) | 商工労政課 | ①本年8月20日から富山市に「まん延防止等重点措置」が適用され、飲食店では、営業時間の短縮及び酒類の提供自粛を终日求められており、飲食店及び飲食店と取引のある関連事業者が経営に大きな影響を受けていることから、当該事業者に対し支援を行うもの。 ②補助金、需用費、役務費 ③補助金 200,000千円(10万円×2,000店舗) 17,500千円(10万円×175事業者) 需用費(消耗品費等):290千円 役務費(郵便料):210千円 ④個人、法人 | R3.9 | R4.3 | 145,402,539 | | 145,402,539 | | ①富山市飲食店感染拡大防止支援金、 ②富山市飲食業関連事業者給付金を給付 ・補助金申請期間: 令和3年9月～令和4年3月 ・交付事業者数: ①1,144件、②130件 ・交付店舗数: ①1,321店舗 ・交付業種: ①飲食業、②運転代行業、酒屋等 | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、県の時短要請に協力した飲食店及び、飲食店の時短要請に伴い経営に大きな影響を受けた飲食業関連事業者(酒類、小売業、食品卸業、運転代行業等)を支援することで、事業者の事業継続に寄与した。 |
| 60 | 観光客誘致宣伝費 | 観光政策課 | ①新型コロナウイルス感染症の影響により低迷している八尾地域への観光客誘致に繋げるとともにおわらの保存育成を継承するため、八尾おもてなしクーポン作成事業等の補助を行う。 ②③補助金 (・事業費 16,250千円 ・印刷費 1,000千円 ・広告費 1,000千円 ・管理費 2,500千円) ④(一社)越中八尾観光協会 | R3.10 | R4.3 | 13,080,000 | | 13,080,000 | | おわら特別ステージの開催、観光ガイドマップや飲食店・お土産店等の割引券などが入った「八尾おもてなしバスポート」を1,000部作成し、市内宿泊施設等に配布 | 新型コロナウイルス感染症の影響で商機が減少した八尾地域において効果的な観光客誘致を図り、地域の観光振興とおわらの継承に繋がる効果的な支援を行うことができた。 |
| 61 | 農林水産業活性化 事業費 | 農政企画課 | ①新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、消費が落ち込んでいる市内産農林水産物等の消費拡大とともに地域経済の活性化を図るため、地場産食材を使用した認定メニューを提供する飲食店や宿泊施設で利用できるクーポンを配布するもの。 ②③委託料(103,596千円) 【内訳】 ・クーポンの作成、管理に関する業務 3,520千円 ・取扱店の募集及び運用管理業務 616千円 ・クーポン利用者の募集、抽選及びクーポンの発送業務 2,530千円 ・キャンペーン特設ホームページの作成・運用・メンテナンス業務 1,320千円 ・広報宣伝業務(取扱店募集分・利用促進分) 3,690千円 ・クーポン精算業務 330千円 ・事務局業務(関係者間の連絡・調整、問い合わせ対応等) 1,590千円 ・クーポン原資 90,000千円 (500円券×12枚×15,000冊) ④富山市 | R3.10 | R4.3 | 80,346,000 | | 80,346,000 | | 市内産農林水産物等の消費拡大と地域活性化を目的に、飲食店等で利用可能なクーポンを発行 ・クーポン利用可能期間R3.12.1～R4.3.18 ・クーポン発行人数14,429人 ・クーポン利用総額66,750千円 ・登録店舗数109店舗 | 市内産農林水産物等を使用したメニューを提供する飲食店等で利用可能なクーポンを発行したことで、新型コロナウイルス感染症により消費の落ち込んだ市内産農林水産物等の消費拡大に一定の効果があった。 |
| 62 | 沿岸漁業振興対策 事業費 | 農業水産課 | ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた水産物消費の拡大を図るため、漁業関係団体へ支援を行うもの。 ②漁協、農協、魚商組合等で構成される協議会が行う水産物等の消費拡大・販売促進活動に要する経費。 ③補助金 (・消費拡大支援 機器導入1,100千円/台×4台×市補助率1/2=2,200千円 ・販売促進支援 広告費等600千円×市補助率1/2=300千円) ④(仮称)富山市産水産物販路拡大協議会 | R4.2 | R4.3 | 1,642,000 | | 1,642,000 | | ・平型冷凍冷蔵ショーケース導入補助 4台 ・新聞広告掲載補助 北日本新聞2回 (同一イベント) | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済と住民生活の支援、それから魚食普及の推進を目的とした、協議会員が運営する市内農産物直売所への冷凍冷蔵ショーケースの導入支援やイベント広告補助を行ったことにより、新鮮な魚の提供が可能となり地元産水産物の消費や販路の拡大を図ることができた。 |
| 63 | 漁港管理費 | 農業水産課 | ①アフターコロナを見据え、コロナで落ち込んだ海洋レクリエーションの人口を増やし、漁港地域の活性化を目指すため、船舶の係留施設である「水橋フィッシャーナ」のポートキャリアを購入し、利用者の利便性向上を図るもの。 ②機械器具費 ③ポートキャリア 一式 4,279千円 ④富山市 | R3.11 | R4.3 | 4,125,000 | | 4,125,000 | | ポートキャリア購入 1台 | 新型コロナウイルス感染症の影響による海洋レクリエーション人口の落ち込みに対し、ポートキャリアを購入したことで、利用者の利便性を向上することができ、漁港地域の活性化につながった。 |
| 64 | 新型コロナウイルス 対策公共交通支援 事業 (公共交通運行維持 協力支援事業) | 交通政策課 | ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、公共交通利用者が減少している中、市民の社会生活や地域の経済活動を支えるために必要不可欠な公共交通の持続的な運営が可能となるように支援するもの。 ②③ 【鉄道・軌道】走行キロ程×キロ当たり単価×収入減少率(対R元年同期比)×1/2(113,700千円) 【路線バス】走行キロ程×キロ当たり単価×収入減少率(対R元年同期比)×11/20(国・県の欠損補助金が充当できない運行経費)×1/2(25,400千円) ④富山地方鉄道株式会社 | R3.4 | R4.3 | 126,615,000 | | 126,615,000 | | 支援した事業者数 鉄軌道1社、路線バス1社 | 運行本数減に伴う車内混雑への対策として、事業者に対する運行維持への支援を行うことによって、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 65 | 新型コロナウイルス 対策公共交通支援 事業 (タクシー事業サー ビス維持協力支援 事業) | 交通政策課 | ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、タクシー利用者が減少しているなか、地域の経済活動を支えるために必要不可欠なタクシーの運行が持続的に可能となるよう支援するもの。 ②補助率 1台当たり50千円 (300千円×1/6) ③50千円×381台=19,050千円 ④富山市内タクシー事業所(法人・個人) | R3.10 | R4.3 | 19,010,606 | | 19,010,606 | | 支援したタクシー台数 381台 | タクシー燃料価格高騰対策支援事業費補助金の交付によって、新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響が生じているタクシー事業者に効果的な支援を行うことができた。 |

| No | 交付対象事業の名称 | 担当課 | 事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | 総事業費 (実績額:円) | 国庫補助金 | 新型コロナウイルス 感染症対応 地方創生臨時交 付金 | その他 | 実施状況 | 効果検証 |
|----|---------------------------------|----------|---|----------|----------|-----------------|-------|-------------------------------------|-----|--|---|
| | | | | | | | | | | | |
| 66 | 公共交通通勤定期券割引支援事業(公共交通運行維持協力支援事業) | 交通政策課 | ①富山市では、①ゼロカーボンシティの推進(エコ通勤の推進)、②公共交通の維持及び活性化、③新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内企業への経営支援を目的とし、路線バスの通勤定期券を割引く実証実験を行う。また、市内の事業所が組織的にエコ通勤に取組み、国土交通省などが認証する「エコ通勤優良事業所認証」の取得を促すため、認証取得した事業所には、さらに割引支援を行う。 ②③【通勤定期】富山地方鉄道の路線バスの1・3・6ヶ月定期券4,645千円(一部の定期券を除く)通常の通勤定期券の割引率をさらに1割上乘せた割引価格で発売990千円【エコ認証】通常の定期券価格の5%をさらに支援するもの ④【通勤定期】富山地方鉄道株式会社、【エコ認証】富山市 | R3.9 | R4.3 | 1,801,842 | | 1,801,842 | | 支援した事業者数 5社、路線バス 1社 | マイカーから公共交通による通勤への転換を促すことで、新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響が生じている地域公共交通事業者に効果的な支援を行うことができた。 |
| 67 | 富山港線フィーダーバス運行事業 | 交通政策課 | ①富山港線の利用圏域の拡大と生活交通の維持確保を目的に運行する富山港線フィーダーバスで使用するバス車両について、コロナウイルス感染収束後の地域移動を支えるため、省メンテナンスで環境性能に優れた車両を購入するもの。 ②③・役務費(保険料、手数料) 239千円 ・備品購入費 44,000千円 ・公課費 71千円 ④富山地方鉄道株式会社 | R3.10 | R4.2 | 43,380,300 | | 43,380,300 | | 更新した車両数 小型ノンステップバス2台 | 交通空白地域の生活交通の維持確保を目的に運行するバスについて、老朽化した車両を、新型コロナウイルス感染症対策として空調設備に優れ、抗菌処理された車両に更新することにより、利用者が安心して乗車できる環境を整備することができた。 |
| 68 | 学校給食設備整備衛生対策費 | 学校保健課 | ①学校給食調理施設において、新型コロナの感染症拡大が危惧されることから、温度管理を徹底し食中毒の防止を行うとともに、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うために空調設備を整え、給食調理場における衛生関連設備の改善を行うもの。 ②③【小学校分】 備品購入費(食器消毒保管庫(7台)、食器洗浄器(2台)) 14,654千円 委託料(自動手指洗浄器の取替(11か所)、調理室内の空調取替(62台)) 85,717千円 【中学校分】 委託料(自動手指洗浄器の取替(6か所)、調理室内の空調取替(3台)) 5,803千円 【幼稚園分】 委託料(自動手指洗浄器の取替(2か所)、調理室内の空調取替(1台)) 1,736千円 ④小中学校・幼稚園の調理場 | R3.11 | R4.3 | 103,191,000 | | 103,191,000 | | 【小学校分】 ・食器消毒保管庫 8台(6校)更新 ・食器洗浄機更新 2台(2校)更新 ・自動手指洗浄器 11台(11校)更新 ・空調設備 68台(32校)更新 【中学校分】 ・自動手指洗浄器 3台(3校)更新、3台(3校)新設 ・空調設備取替 1台(1校) 【幼稚園分】 ・自動手指洗浄器 2台(2園)更新 ・空調設備取替 1台(1園)更新 | ・学校給食実施基準に適した手洗い設備への更新により、望ましい手洗いを行えるようになったほか、経年劣化によって機能が低下した洗浄・消毒設備等の更新によって、洗浄・消毒効果が向上し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 ・経年劣化により機能の低下した空調設備の更新により、施設の換気の徹底等の新型コロナウイルス感染症対策を含め、より衛生的な管理ができるようになった。 |
| 69 | 給食センター管理事務費 | 学校保健課 | ①学校給食センターにおいて、新型コロナの感染症拡大が危惧されることから、温度管理を徹底し食中毒の防止を行うとともに、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うために空調設備を整え、給食調理場における衛生関連設備の改善を行うもの。 ②③ 修繕料(エアコン) 1,760千円 委託料(自動手指洗浄器の取替(9か所)冷温水発生装置の取替) 42,455千円 備品購入費(給食用温コンテナ更新(22台))18,500千円 ④学校給食センター | R3.10 | R4.3 | 60,647,400 | | 60,647,400 | | 【南学校給食センター】 ・自動手指洗浄器 9台更新 ・冷温水発生装置 1機更新 ・温菜用コンテナ 22台更新 【北学校給食センター】 ・エアコン修繕 | 給排気設備や洗浄設備を整備することによって、施設の換気の徹底や洗浄・消毒能力の向上により、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 71 | 燃料電池自動車導入補助事業 | 環境政策課 | ①「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」に掲げられた「ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現」に向け、ゼロカーボンシティを表明したことを踏まえ、水素社会の実現のために、2か所の水素ステーションを整備したことから、水素を燃料とする燃料電池自動車(FCV)の普及を行うもの。 ②補助金 ③(500千円×10台) ④個人、法人 | R4.3 | R4.3 | 3,500,000 | | 3,500,000 | | 燃料電池自動車導入補助 7件 | 新型コロナウイルス感染症に対応した「新しい生活様式」の一つとして、グリーンで災害に強い燃料電池自動車(FCV)の普及が図られた。 |
| 72 | 防災拠点機能充実強化事業 | 防災危機管理課 | ①災害対策本部及び避難所などの防災拠点における資機材について、国から示されている新型コロナウイルス感染症対策に配慮しながら、充実強化を図るもの。 ②③消耗品費47,954千円(間仕切りテント6張×101か所等)備品購入費32,653千円(ポータブル蓄電池1台×101か所等) ④富山市 | R4.1 | R4.3 | 76,072,326 | | 76,072,326 | | 災害対策本部及び避難所備蓄物資整備 ・ファミリーテント 606張 ・毛布 2,300枚 ・簡易トイレ 440組 ・トイレ凝固剤 49,400個 ・パネルハーテーション 76枚 ・ポータブル蓄電池 101台 等 | 災害対策本部及び避難所備蓄物資の整備により、防災拠点の機能充実が図られ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、飛沫感染の防止や、避難所の「密」を回避するために多くの避難所の開設が可能となった。 |
| 73 | 猪谷関所館管理運営費 | 教育行政センター | ①猪谷関所館について、日々来館者が利用し、新型コロナの感染症拡大が危惧されることから、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うために猪谷関所館の空調設備を更新するもの。 ②③空調設備更新委託料(1台):900千円 ④富山市猪谷関所館 | R4.1 | R4.2 | 605,000 | | 605,000 | | 空調設備更新 1箇所 | 空調設備を更新したことによって、熱中症予防や寒さに対応しながら換気を行うことができ、猪谷関所館における新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |

| No | 交付対象事業の名称 | 担当課 | 事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | 総事業費 (実績額:円) | 国庫補助金 | 新型コロナウイルス 感染症対応 地方創生臨時交 付金 | その他 | 実施状況 | 効果検証 |
|----|---|-------|---|----------|----------|-----------------|-------|-------------------------------------|------------|--|--|
| | | | | | | | | | | | |
| 74 | 庁舎維持管理費 | 管財課 | ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に対する備えとして、感染防止にかかる備品を調達するとともに、利用者の手が触れる庁舎内の設備を非接触型に改修するもの。 ②③消耗品費、委託料 ・感染防止対策備品の購入9,382千円 ・非接触型消毒液噴霧器等の感染対策費 3,090千円 ④富山市 | R3.8 | R4.2 | 5,663,240 | | 5,663,240 | | 市本庁舎及び関連施設備蓄物資 整備 ・洗浄・除菌剤 806本 ・スプレーボトル 52本 市本庁舎感染防止対策 ・飛沫防止パネル設置委託 1件 ・消毒液ディスペンサー設置 7台 ・トイレ非接触型照明改修 1件 ・空調自動制御修繕 5件 | 市本庁舎及び関連施設に感染症防止用品を備蓄、使用するほか、利用者の手が触れる庁舎内設備の非接触型への改修等を行ったことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 75 | 観光行事費 | 観光政策課 | ①伝統文化であり本市の重要な観光資源である「おわら風の盆」を次世代についでいくため、コロナ禍における安全安心な行事運営に向けた検討会議を支援するもの。またおわら演舞に必要な衣装や楽器の購入及び修繕を支援するもの。 ②補助金 ③検討会議の開催:2,100千円、衣装等の購入修繕:5,500千円(500千円×おわら11支部) ④おわら風の盆行事運営委員会 | R3.7 | R4.3 | 7,738,000 | | 7,738,000 | | おわら風の盆行事に使用する機材、看板等のメンテナンスおよびステージ・音響点検、衣装や楽器の新調及びメンテナンスを実施 | 本市を代表する観光行事である「おわら風の盆」は、新型コロナウイルス感染症の影響により伝統継承を危ぶまれていたところであるが、次世代に繋がる効果的な支援を行うことができた。 |
| 76 | 新型コロナウイルス対策公共交通支援事業 (公共交通運行維持協力支援事業) | 交通政策課 | ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、公共交通利用者が減少している中、市民の社会生活や地域の経済活動を支えるために必要不可欠な公共交通の持続的な運営が可能となるように支援するもの。 (対象月 R3.10～R4.2月分) ②③ 【鉄道・軌道】走行キロ程×キロ当たり単価×収入減少率(対R元年同期比)×1/2(42,871千円) 【路線バス】走行キロ程×キロ当たり単価×収入減少率(対R元年同期比)×11/20(国・県の欠損補助金が充当できない運行経費)×1/2(16,501千円) ④富山地方鉄道株式会社 | R3.10 | R4.3 | 52,055,000 | | 52,055,000 | | 支援した事業者数 鉄軌道1社、路線バス1社 | 運行本数減に伴う車内混雑への対策として、事業者に対する運行維持への支援を行うことにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 77 | 新型コロナウイルス対策公共交通支援事業 (タクシー事業サービス維持協力支援事業) | 交通政策課 | ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、タクシー利用者が減少しているなか、地域の経済活動を支えるために必要不可欠なタクシーの運行が持続的に可能となるよう支援するもの。 (対象月 R3.10～R4.2月分) ②補助率 1台当たり42千円 (250千円×1/6) ③42千円×383台=16,086千円 ④富山市内タクシー事業所(法人・個人) | R3.10 | R4.3 | 15,750,000 | | 15,750,000 | | 支援したタクシー台数 375台 | 新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響が生じているタクシー事業者に効果的な支援を行うことができた。 |
| 78 | 新型コロナウイルス対策公共交通支援事業 (公共交通運行維持協力支援事業) | 交通政策課 | ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、公共交通利用者が減少している中、市民の社会生活や地域の経済活動を支えるために必要不可欠な公共交通の持続的な運営が可能となるように支援するもの。 (対象月 R4.3月分) ②③ 【鉄道・軌道】走行キロ程×キロ当たり単価×収入減少率(対R元年同期比)×1/2(15,829千円) 【路線バス】走行キロ程×キロ当たり単価×収入減少率(対R元年同期比)×11/20(国・県の欠損補助金が充当できない運行経費)×1/2(6,299千円) ④富山地方鉄道株式会社 | R4.3 | R4.3 | 12,405,000 | | 12,405,000 | | 支援した事業者数 鉄軌道1社、路線バス1社 | 運行本数減に伴う車内混雑への対策として、事業者に対する運行維持への支援を行うことにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 79 | 新型コロナウイルス対策公共交通支援事業 (タクシー事業サービス維持協力支援事業) | 交通政策課 | ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、タクシー利用者が減少しているなか、地域の経済活動を支えるために必要不可欠なタクシーの運行が持続的に可能となるよう支援するもの。 (対象月 R4.3月分) ②補助率 1台当たり8千円 (50千円×1/6) ③8千円×383台=3,064千円 ④富山市内タクシー事業所(法人・個人) | R4.3 | R4.3 | 3,000,000 | | 3,000,000 | | 支援したタクシー台数 375台 | 新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響が生じているタクシー事業者に効果的な支援を行うことができた。 |
| 80 | 生活交通維持補助事業 | 交通政策課 | ①交通事業者への既存の補助制度である「生活バス路線維持補助金」の対象路線について、新型コロナウイルス感染症拡大により当初想定より経常収益が大幅に悪化したことから、市が負担する補助金を増額するもの。 ②③ ■国の補助制度分(10路線) 経常収支不足分の内、市負担分35,338千円-当初想定分1千円=35,337千円 ■県の補助制度分(12路線) 経常収支不足分の内、市負担分62,175千円-当初想定分27,168=35,007千円 合計:70,344千円 ④富山地方鉄道 | R3.4 | R4.3 | 70,344,000 | | 52,841,000 | 17,503,000 | 支援した事業者 1社 | 新型コロナウイルス感染症拡大により当初想定より経常収益が大幅に悪化したことから、市が負担する補助金を増額することで、バス事業者の経済的な負担を軽減することができた。 |

| No | 交付対象事業の名称 | 担当課 | 事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | 総事業費 (実績額:円) | 実施状況 | | | 効果検証 | |
|----|----------------|--------|---|----------|----------|-----------------|------------|-----------------------------|-----------|---|--|
| | | | | | | | 国庫補助金 | 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 | その他 | | |
| 81 | 生活交通維持補助事業 | 交通政策課 | ①新型コロナウイルス感染拡大の影響により、地域の生活機能の確保のため運行を行っている地域自主運行バスに対して、事業継続のため、事業者負担額の増嵩分及び新型コロナ対策経費について支援を行うもの。 ②③ 事業者A: 18,044千円 事業者B: R3事業者負担見込額7,654,995円-R1事業者負担額6,797,122円=857千円-435千円(バス停修繕費、時刻表印刷費の減) 事業者C: R3事業者負担見込額2,000,310円-R1事業者負担額1,770,109円=230千円-1,898千円(車両経費の減) 事業者D: R3事業者負担見込額2,683,634円-R1事業者負担額2,479,503円=204千円+214千円 事業者E: 3,156千円 事業者F: 363千円 合計20,735千円 ④A: 富山市民プラザ、B: (有)まちづくり公社呉羽、C: 富山地方鉄道、D: NPO法人水橋ふれあいコミュニティバス、E: 婦中コミュニティバス運営委員会、F: 堀川南地域コミュニティバス運行事業推進協議会 | R3.4 | R4.3 | 19,003,000 | | 19,003,000 | | 支援した事業者 6社 | 事業者が実施する感染防止対策に支援を行うことによって、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があつた。また、事業者負担額に対し支援することによって、新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響が生じている事業者に効果的な支援を行うことができた。 |
| 82 | 障害者総合支援事業費補助金 | 障害福祉課 | ①障害福祉サービス事業所等において、新型コロナウイルス感染症の感染者等が発生した場合に感染防止対策等を徹底したうえで、必要な障害福祉サービス等を継続して提供できるように支援を行うもの。 ②補助金 ③1,013千円×11事業所 ④障害福祉サービス事業所等運営法人 | R3.10 | R4.3 | 1,309,000 | 872,000 | 436,333 | 667 | 補助実績 4法人 | 清掃費用や人件費等のかかり増し経費に対する補助によって、法人の新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な負担の軽減に効果的であった。 |
| 83 | 地方創生テレワーク推進交付金 | 商工労政課 | ①新型コロナウイルス感染症の拡大により、企業活動や人々の行動に変化が見られる中、民間事業者が、テレワークのためのオフィス運営を行う際に、その開設費を支援することで、市内への新しい人の流れを創出し、活力ある地域社会の実現を目指すもの。 ②ハード(設備費、工事消耗品、工事雑費等) ソフト(セミナー経費等) ③市補助金額の1/2(市補助要綱により、市補助上限ハード15,000千円、ソフト5,000千円) ④(1)(株)日本海ラボ、「HATCH(ハッチ)」 (2)(株)ジャパンフラワーコーポレーション、「新丸の内ビルディング(チャレンジワークステーション)」 | R3.9 | R4.3 | 31,007,000 | 15,503,500 | 12,402,800 | 3,100,700 | ①(株)日本海ラボ、「HATCH(ハッチ)」、②(株)ジャパンフラワーコーポレーション「hiraku(ヒラク)」の設置に対する補助 【(参考)令和4年度実績】 ・利用する企業数:①10社、②4社 ・利用する企業数のうち県外企業数:①2社、②2社 ・利用者数:①2,335人、②1,730人 ・利用者数のうち県外利用者数割合:①4%、②20% | 新型コロナウイルス感染症の拡大を契機として定着したテレワークを市内で推進し、新たな人の流れを創出するとともに、本市への滞在者の増加、更には地域の産業の活性化を図ることができた。 |
| 84 | 母子保健衛生費補助金 | こども健康課 | (新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業) ①出産を控えた妊婦に対して、新型コロナウイルス感染症検査(PCR検査)費用を助成するもの。また、感染した妊産婦に対して、訪問や電話相談等寄り添い型の支援を実施するもの。 ②委託料(ウイルス検査費用)、報償金(寄り添い型支援)、印刷製本費等 ③ウイルス検査 20,000円×1,100件=22,000千円 寄り添い型支援 13,000円×4回×10人=520千円 事務費 105千円 ④対象 ウイルス検査: 出産を控えた妊婦 寄り添い型支援: 感染した妊産婦 | R3.4 | R4.3 | 18,858,077 | 9,429,000 | 9,429,038 | 39 | PCR検査費助成 940件 寄り添い型支援 1人 | PCR検査費助成および寄り添い型支援の実施によって、新型コロナウイルス感染症に関する妊婦の不安を軽減することに効果的であった。 |
| 85 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 教育総務課 | (感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①小中学校における新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら学校教育活動を継続するため、教室等における3密対策に必要なサーキュレーター、CO2モニターやオンライン学習に必要な機器等を各校長の判断により追加購入するもの。 ②感染症対策用品やオンライン学習機器等の購入費用 ③備品購入費11,350千円(小:8,100千円、中:3,250千円) ④小学校65校、中学校26校 | R3.11 | R4.2 | 9,720,809 | 4,860,000 | 4,860,404 | 405 | 小学校62校、中学校25校でのオンライン学習機器等の購入 (液晶モニター、プロジェクター等) | オンライン学習機器等の購入により、3密を避け、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを最小限にしながら、円滑に教育活動を継続できた。 |
| 86 | 保育対策総合支援事業費補助金 | こども保育課 | (保育環境改善等事業のうち新型コロナウイルス感染症対策支援事業及び保育所等における感染症対策のための改善整備等事業並びに保育士修学資金貸付等事業、保育所等改修費等支援事業及び保育所等業務効率化推進事業) ①保育所等において、職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な経費に対して補助するもの。 ②補助金 ③定員19人以下 24施設×300千円 定員20人以上59人以下 19施設×400千円 定員60人以上 64施設×500千円 居宅訪問型保育事業 1施設×300千円 ④私立認可保育施設、私立認可外保育施設 | R3.4 | R4.3 | 25,878,605 | 12,939,000 | 12,939,302 | 303 | 補助実績 ・認可保育施設 63箇所 ・認可外保育施設 17箇所 | 保育所等の新型コロナウイルス感染症対策にかかる費用を補助することによって、感染症対策など、負担が増加した保育士等に対する効果的な支援を行うことができた。 |

| No | 交付対象事業の名称 | 担当課 | 事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | 総事業費 (実績額:円) | 実施状況 | | | 効果検証 | |
|----|--|--------|--|----------|----------|-----------------|------------|-----------------------------|---------|--|--|
| | | | | | | | 国庫補助金 | 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 | その他 | | |
| 87 | 教育支援体制整備 事業費交付金 | 教育総務課 | (幼稚園の感染症対策支援及び幼稚園のICT環境整備支援) ①幼稚園・認定こども園における新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら教育活動を継続するため、消毒液等の保健衛生用品を購入するもの。 ②③消耗品費3,400千円 ④幼稚園7園、認定こども園1園 | R3.4 | R4.3 | 783,834 | 389,000 | 391,917 | 2,917 | 幼稚園6園、認定こども園1園での保健衛生用品の購入(除菌ウェットティッシュ 等) | 保健衛生用品の購入により、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを最小限にしながら、教育活動を継続するための環境を整えることができた。 |
| 88 | 学校保健特別対策 事業費補助金 | 教育総務課 | (学校等における感染症対策等支援事業)R4繰越予定 ①小中学校における新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら学校教育活動を継続するため、消毒液等の保健衛生用品や、教室等における3密対策に必要なサーキュレーター、CO2モニター等を各学校長の判断により追加購入するもの。 ②感染症対策用品やオンライン学習機器等の購入費用 ③消耗品費84,000千円(小:58,450千円、中:25,550千円) ④小学校64校、中学校25校 | R4.3 | R5.3 | 101,387,541 | 50,693,000 | 50,694,541 | | 小学校64校、中学校25校での保健衛生用品や3密対策用品、オンライン学習機器等の購入(アルコール消毒液、CO2モニター、大型モニター 等) | 新型コロナウイルス感染症の感染リスクを最小限にしながら、教育活動を継続するための環境を整えることができた。 |
| 89 | 子ども・子育て支援 交付金 | こども保育課 | ①病児保育施設において、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費に対して補助するもの。 ②補助金 ③8施設×300千円 ④私立病児・病後児保育施設7か所、まちなか総合ケアセンター | R3.4 | R4.3 | 1,578,842 | 526,000 | 526,280 | 526,562 | 補助実績 6箇所 | 病児保育施設の新型コロナウイルス感染症対策にかかる費用を補助することによって、感染症対策など、負担が増加した職員等に対する効果的な支援を行うことができた。 |
| 90 | 子ども・子育て支援 交付金 | こども健康課 | ①新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、外出や他者との接触に不安を抱える妊産婦がいるため、相談支援体制の充実や、コロナ禍での母子保健に関わる教室等の開催のため、オンライン整備を図るもの。 ②③タブレット端末通信料650千円、Zoomライセンス料30千円 ④富山市 | R3.4 | R4.3 | 679,130 | 226,000 | 226,376 | 226,754 | ・オンライン相談用タブレット端末配置8か所(保健福祉センター、こども健康課) ・パパママセミナーオンライン開催 4回 99人参加 | オンライン相談の体制を整え、パパママセミナーをオンラインで開催することにより、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、外出や他者との接触に不安を抱える妊産婦に効果的な支援を実施することができた。 |
| 92 | 教育機器特別整備 充実事業費(小・中) | 教育センター | ①新型コロナウイルス感染症により小中学校で学級閉鎖等が発生した際、遠隔授業等を行うために必要なICT機器を整備するもの。 ②③遠隔授業等を行う際に使用する大型モニター等の備品購入費 65,940千円 ④富山市立小中学校 | R4.2 | R4.3 | 59,103,000 | | 59,103,000 | | 小中学校全91校にICT機器を整備 | 大型モニター等を活用し、授業や集会等を分散して実施するなど、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に一定の効果があった。 |
| 93 | 立山山麓スキー場 (極楽坂エリア・らい ちようパレーエリア) 整備事業 | 観光政策課 | ①コロナ禍における屋外レジャーやマイクロツーリズムへの需要の高まりがあることから、安全安心なスキー場運営を行うため、立山山麓スキー場のリフトを整備するもの。 ②補助金 ③保守点検:2,610千円、(極楽坂エリア)ピスタクワッドリフト:17,600千円(らいちようパレーエリア)第2ベアリフトA線B線:18,535千円、第5ベアリフト:25,575千円 ④大山観光開発株式会社 | R3.10 | R4.2 | 64,320,000 | | 64,320,000 | | 極楽坂エリアのピスタクワッドリフト、らいちようパレーエリアの第2ベアリフトA線、B線、第5ベアリフトの修繕 | 新型コロナウイルス感染症の流行により屋外レジャーへの需要が高まる中、立山山麓スキー場のリフトを整備し、安全安心なスキー場運営に繋がった。 |
| 94 | 岩稲ふれあいセン ター管理事業費 | 観光政策課 | ①コロナ禍におけるマイクロツーリズムへの需要の高まり及びアフターコロナを見据えたインバウンド需要を見込むため、岩稲ふれあいセンター(楽今日館)での継続的な温泉供給を行うため、温泉源泉から温泉を運搬する給水車を整備するもの。また、給湯配管や非常照明を整備するもの。 ②給水車(3トントラック)購入費、給湯配管・非常照明整備費 ③給水車1台購入費:15,000千円 給湯配管・非常照明整備業務委託 6,000千円 ④岩稲ふれあいセンター(楽今日館) | R3.7 | R4.3 | 14,326,872 | | 14,326,872 | | ・給水車購入 1台 ・給湯配管取替 32本 ・非常照明整備 7か所 | 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少した施設に対し、アフターコロナ等を見据えた需要を見込むための効果的な支援を行うことができた。 |
| 95 | 学校施設整備事業 費 | 学校施設課 | ①新保小学校において、日々多くの児童・教員が利用し、新型コロナの感染症拡大が危惧されることから、熱中症予防や寒さに対応しながら換気を行うために空調設備を整備するもの。 ②③空調整備業務委託料 20,900千円 ④富山市立新保小学校 | R3.9 | R4.1 | 16,610,000 | | 16,610,000 | | 空調設備設置 3室7台 | 空調設備を設置したことによって、熱中症予防や寒さに対応しながら換気を行うことができ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 |
| 96 | 情報教育推進事業 費 | 教育センター | ①コロナ禍においても子供たちの学習を保障するため、ICT機器を使った授業(遠隔授業など)を実施するにあたり、各学校へ教職員をサポートするためのICT支援員を派遣する。 ②③ICT支援業務委託料 28,000千円 ④富山市 | R3.5 | R4.3 | 21,505,000 | | 21,505,000 | | 小中学校全91校へ延べ1,833回訪問 | ICT支援員のサポートにより教職員はICT機器を活用した授業等を実施することができ、新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖等が発生した際も、児童生徒の学習を継続することができた。 |
| 97 | 外国語指導助手配 置事業費 | 学校教育課 | ①コロナ禍において教員の負担が大きくなる中、小学校における外国語授業時数の増加に対応するため、外国語指導助手を増員し、外国語活動の充実を図る。 ②③外国語指導助手配置業務委託料(6名分)17,556千円 ④富山市 | R3.9 | R4.3 | 16,449,295 | | 16,449,295 | | ALTの増員 6名 | 新型コロナウイルス感染症対策等、教員の負担が大きくなる中、小・中学校の外国語活動・外国語科の充実を図り、新学習指導要領の全面実施に伴う授業時数の増に対応することができた。 |
| 98 | 地域交通利用促進 事業 | 観光政策課 | ①新型コロナウイルスの影響を受け、厳しい経営状態にある宿泊施設や交通事業者の売上促進を図るため、市内に宿泊する観光客等に対し市内路面電車の割引・無料利用券を配布し需要を喚起するもの。 ②③通信運搬費(路面電車割引・無料利用券) 7,926千円 印刷製本費(割引・無料利用券) 416千円 ④富山市 | R3.4 | R4.3 | 4,847,800 | | 4,847,800 | | ・割引利用券利用実績 39,719人 ・無料利用券利用実績 801人 ・割引利用券作成 40,000枚 ・無料利用券作成(英語) 10,000枚 ・無料利用券作成(韓国語) 10,000枚 ・無料利用券作成(中国語簡体字) 2,000枚 ・無料利用券作成(中国語繁体字) 2,000枚 | 市内に宿泊する観光客等に対し市内路面電車の割引・無料利用券を配布し、新型コロナウイルスの影響により厳しい経営状態にある、宿泊施設や市内路面電車の利用促進に繋がった。 |

| No | 交付対象事業の名称 | 担当課 | 事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | 総事業費 (実績額:円) | 国庫補助金 | 新型コロナウ イルス感染症対応 地方創生臨時交 付金 | その他 | 実施状況 | 効果検証 |
|-----|--------------|-------|---|----------|----------|-----------------|-------|-------------------------------------|-----|--|--|
| | | | | | | | | | | | |
| 99 | 春日温泉管理事業費 | 観光政策課 | ①コロナ禍におけるマイクロツーリズムへの需要の高まり及びアフターコロナを見据えたインバウンド需要を見込むため、春日温泉の制御盤を更新するもの。 ②③制御盤更新業務委託料 7,100千円 ④春日温泉 | R3.9 | R3.12 | 7,100,000 | | 7,100,000 | | 制御盤の更新 | 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少した施設に対し、アフターコロナ等を見据えた需要を見込むための効果的な支援を行うことができた。 |
| 100 | 立山山麓活性化事業 | 観光政策課 | ①コロナ禍におけるマイクロツーリズムへの需要の高まり及びアフターコロナを見据えたインバウンド需要を見込むため、グリーンシーズンの立山山麓を満喫できるイベント等の開催などにより、観光客の誘致を図る。 ②③観光客誘致推進補助金 11,805千円 ④大山観光開発株式会社 | R3.4 | R4.3 | 13,625,073 | | 13,625,073 | | ・立山山麓トレッキングイベント 参加人数 1,389名 ・森林セラピーイベント 参加人数 363名 | 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少したイベント等への補助によって、事業者への効果的な支援を行うことができた。 |
| 101 | スマート農業事業費 | 農政企画課 | ①新型コロナウイルス感染症収束後及びウィズコロナ下での営農継続・再開に向け、AIやICT、ロボット技術等を活用した効率的なエゴマの大規模栽培体系を目指し、AI化・自律走行に対応した株間除草ロボットを開発し、農作業の省力化を図る。 ②③株間除草ロボット改良業務委託料 6,000千円 ④富山市 | R3.5 | R4.3 | 5,940,000 | | 5,940,000 | | 【株間除草ロボットの改良】 ・ロボットアームの改良 ・AI化や自立走行等に向けた改良 ・外装の施工 ・株間除草ロボットによる作業データ等の収集 | 新型コロナウイルス感染症収束後及びウィズコロナ下での営農継続・再開に向け、AIやICT、ロボット技術等を活用した効率的なエゴマの大規模栽培体系を目指し、AI化・自律走行に対応した株間除草ロボットの改良をすすめることができた。 |
| 102 | 選ばれるまちづくり事業費 | 広報課 | ①コロナ禍において地方移住の関心が高まるなか、首都圏を中心に富山市の魅力を届けることで、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた地方移住の推進、交流人口の増加を目指す。 ②③首都圏シティプロモーション印刷製本費 100千円 シティプロモーション全国広告委託料 7,500千円 とやまイメージアップ事業委託料 20,000千円 空港での広告料 2,343千円 ④富山市 | R3.4 | R4.3 | 29,931,000 | | 29,931,000 | | ・市PR動画配信(ANA機内1か月) ・市PR動画制作・配信 3本(YouTubeで配信) ・魅力発信イベント開催(市内1回、大宮1回) ・チラシ制作・配布 8,000枚 ・空港での広告パネル 2枚 など | ANA機内やYouTubeでの動画配信、イベント開催、チラシ配布などを行った結果、新型コロナウイルス感染症収束後の交流人口の増加を見越した魅力発信につながった。 |